

故障かな？と思ったら

Model: SD-3 シリーズ

■機器の異常

症状・表示	故障ランプ (FAULT)	原因	対策
電源が入らない	—	配線が間違っている	正しく配線してください。
		配線が端子台から外れている	正しく接続してください。
		電源系統の異常・瞬断	定格電圧を供給しているか確認してください。 無停電電源、電源ラインフィルタ、絶縁トランスなどを見直し、追加などの措置をしてください。
		ケーブルの異常 (断線・未接続・短絡)	本器および周辺に関連機器を含めた配線を確認してください。
		ヒューズの断線	交換が必要です。弊社営業部までご連絡ください。
		内部回路の異常	交換が必要です。弊社営業部までご連絡ください。
異常な動作をする	—	突発的なノイズなどによる影響	電源供給をいったん止めて、再起動を行ってください。頻繁にこのような症状が起こる場合は、適切なノイズ対策を実施してください。 ノイズ対策を実施しても改善しない場合は、弊社営業部までご連絡ください。

■指示値の異常

症状・表示	故障ランプ (FAULT)	原因	対策
指示値が上がった (下がった)まま戻らない 検知場所にガス漏れなどの異常がないのにガス警報を 発する 応答が遅い	—	センサのゼロあるいはスパンが変化(ドリフト)した	ゼロ校正またはスパン校正を行ってください。
		干渉ガスの存在	溶剤などの干渉ガスの有無を確認し、適切に処置してください。
		スローリーク	検知対象ガスが微量に漏れている可能性があります。放置しておく危険な状態になる可能性がありますので、ガス警報時と同じ対応をし、処置をしてください。
		環境の変化	ゼロ校正またはスパン校正を行ってください。
		ノイズの影響	電源供給をいったん止めて、再起動を行ってください。頻繁にこのような症状が起こる場合は、適切なノイズ対策を実施してください。 ノイズ対策を実施しても改善しない場合は、弊社営業部までご連絡ください。
		環境の急変	本器は急激な環境変化(温度など)により、警報指示が出る場合があります。 環境が頻繁に急変してしまう場合は使用できません。 お客様にて適切な対策を講じてください。
		センサ感度の劣化	新しいセンサに交換してください。
		校正ガス濃度が不適切	適切な校正用ガスを用意してください。